

18 RECOMスクリーンシステムの施工方法

[RECOMスクリーンシステム]カラーページP.234-235

※本施工方法は、一段目にRECOMユニットを組積する場合の手順となります。一段目からスカシブロックを組積する場合には、標準設計図に従い、設計・施工してください。

〈使用材料〉

- スカシブロック
(W120~150mmで、かつ縦横400ピッチで配筋できるもの)
- RECOM フラット150 基本形横筋
- RECOM フラット150 コーナー
- RECOM フラット150 190角最上段用ユニット
- プライムキャップ190(基本、コーナーA、コーナーB)
- 施工する際にご用意いただく資材等
鉄筋(D10、D13)、
目地モルタル・充てんモルタル(セメント:砂=1:2.5(容積比))、
グラインダー、突き棒(1.2m程度)

〈施工手順〉

① 仮設・土工事(掘削・床付け)



遣り方、丁張り、掘削、砕石地業を行います。

② 基礎工事(基礎コンクリート打設)



捨てコンクリート、配筋、コンクリート打設、養生、埋戻しの順に行います。

③ 1段目RECOMユニットの施工

(1) RECOMユニットの根付け



横筋ガイドを上側にしてRECOMユニットを根付けします。

(2) 配筋



設計図に従い、横筋を配筋します。

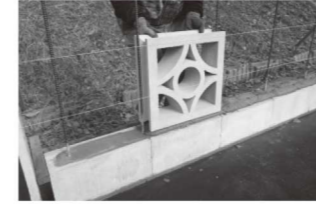
(3) モルタル充てん



RECOMユニットのすべての空洞部にモルタルを充てんします。

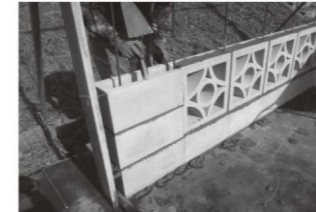
④ 2段目以降の施工

(1) 2段目スカシブロックの組積



端部RECOMユニット組積用のスペースを空けて、スカシブロックを組積します。

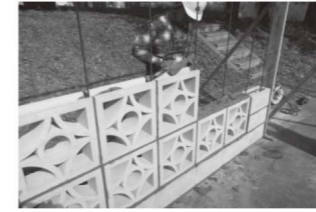
(2) 端部RECOMユニットの組積



端部RECOMユニット(2段目はそうじ口加工品)を組積します。



(3) 3段目の組積



2段目のスカシブロックの上に、スカシブロックをいも積みで組積します。④-(2)と同様にRECOMユニット(通常品)を組積します。

(4) 4段目以降の組積



設計図に従い横筋を配筋しながら、4段目以降を最上段の下段まで組積します。

⑤ 最上段の施工

(1) 端部RECOMユニットの組積



端部のRECOMユニットを組積します。

(2) 190角最上段用ユニットの縦筋溝加工



190角最上段用ユニットに縦筋を通過させる溝は一片30mmで切断加工してください。

(3) 190角最上段用ユニットの組積と配筋



190角最上段用ユニットを組積します。最上段に横筋を配筋し、端部は180°フック、または90°折曲げとします。

⑥ 柱部の落下モルタルのそうじ



柱部のそうじ口付RECOMユニットの内部に落下したモルタルやゴミをそうじします。そうじ後、ユニットのそうじ口を一般型枠でふさぎます。

⑦ 柱部へのモルタル充てん



突き棒を使用し、柱部へモルタルを充てんします。

⑧ 最上部へのモルタル充てんおよび仕上げ



最上段のRECOMユニットにモルタルを充てんし、上面の仕上げを行います。

⑨ 完成



笠木を取り付け、汚れが付いている部分を清掃して完成です。